

わが家の防災メモ

もしもに備えて
書き込んで
おきましょう!

地震・津波の避難場所

洪水・土砂災害の避難場所

家族の集合場所

●家族の情報・連絡先

家族の名前	生年月日	血液型	メールアドレス	メモ(病症・病歴、携帯電話番号、勤務先など)
	大・昭・平・令 年 月 日	型 Rh(+/-)		
	大・昭・平・令 年 月 日	型 Rh(+/-)		
	大・昭・平・令 年 月 日	型 Rh(+/-)		
	大・昭・平・令 年 月 日	型 Rh(+/-)		
	大・昭・平・令 年 月 日	型 Rh(+/-)		
	大・昭・平・令 年 月 日	型 Rh(+/-)		

●わが家の緊急連絡先一覧

親戚や知人などの連絡先を書いておきましょう!

名称・氏名	住所	電話番号

家族が分かるように家に貼り紙をして避難先を知らせる!

家族への連絡が困難な時は、家に貼り紙をして行先を知らせましょう。
貼り紙には避難先、家族の名前、時間、伝言を入れることでスムーズに合流することができます。

●安否情報を家族や知人に知らせる方法

災害用伝言サービスを利用して、安否情報を家族や知人に知らせる方法を確認しておきましょう。

災害用伝言
ダイヤル 171

大規模な災害が発生し、安否確認等の電話によって電話が繋がりにくい状況でも、被災地内の家族や親戚・知人などと連絡を可能にする「声の伝言板」です。

携帯電話災害用伝言板

災害が発生した場合に、各携帯電話会社から提供される災害用伝言板です。携帯電話やスマートフォンから安否情報の登録・確認ができます。

※詳しい内容は各携帯電話会社のウェブサイト等で確認してください。

録音 171 → 1 → 自宅、または連絡を取りたい被災地の方の電話番号(市外局番から) → 伝言の録音
再生 171 → 2 → 伝言の再生

●詳しい内容はNTTのウェブサイトを確認 ウェブサイト <https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/>



この事業はサマージャンボ宝くじの収益金を活用して実施しています。

Shosanbetsu village hazard map

防災マップ



初山別村

きたるべき
災害に備えて!



初山別村 生活支援メール

緊急時の情報を村から携帯電話などのメールアドレスに登録した村民の皆さまへメール配信をしています。事前のご登録をお願いします。詳細は3ページをご覧ください。



初山別村 LINE公式アカウント

初山別村のイベント情報や防災情報などを随時配信しています。いざという時のために友だち追加をお願いします!



初山別村
防災マップ
お問い合わせ

初山別村役場
企画振興室

住所 〒078-4492 北海道苫前郡初山別村字初山別96番地1
TEL 0164-67-2211 FAX 0164-67-2298
URL <http://www.vill.shosanbetsu.lg.jp/shosanbetsu/>



災害に備えて

地震災害

津波災害

風水害・土砂災害

雪害(暴風雪)

避難について



日本は災害が多い国です!!

大きな地震が起きたら大きな津波が来ます
たくさんの雨が降ると川が氾濫し、山では土砂崩れが起こります

災害において
自分の「いのち」を守るのは
自分自身です!!



東日本大震災の発生から、最大クラスの地震や津波が発生した際のあらゆる可能性を考慮した防災対策が、日頃から大変重要となっています。また、最近の集中豪雨や豪雪など、生活に多大な影響を及ぼす自然災害が発生した場合の適切な対応が求められています。

これらを踏まえ、初山別村ではこれまでの防災地図を改訂し、地震、津波、風水害・土砂災害などの各種自然災害における危険な区域、避難場所・指定避難所や予防対策などの情報をまとめました。

災害発生時や発生のおそれのある時に、自分や家族、地域の安全を守ることができるように、本書を役立ててください。なお、近年の集中豪雨は発生の予測が難しく、地震も、震源の位置や規模によって違いがありますので、この防災地図に示した区域以外でも災害が発生する場合があることをご承知おきください。

安心・安全な避難のために

ガスの元栓を閉める



地震後はガス器具やガス管が壊れている場合があります。ガスが復旧した際にガス爆発の危険があるため、ガスの元栓を閉めましょう。

連絡・メモを残す



避難する際には、自分や家族の安否情報、連絡先などのメモを残しましょう。電話の混線が想定されるので、SNSなどを利用するのも良いでしょう。

避難時の服装

非常持ち出し品は両手があくリュックがオススメ

ヘルメットや防災頭巾などで頭を保護

軍手や革手袋などで手を保護

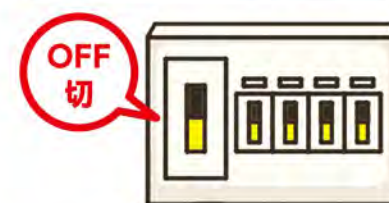
靴は底が厚く紐で締められる運動靴を!
長靴は厳禁!!
水が入って重くなり動きづらく危険



靴は底の厚い履きなれたものを

荷物は少なく、動きやすい服装で避難しましょう。

ブレーカーを落とす



停電している時でも必ずブレーカーを落としてから避難してください。停電から復旧した際に「通電火災」が起こる可能性があります。

避難は2人以上が望ましい



特別な事情を除き、避難時は徒歩が原則です。できるだけ1人の避難は避け、子どもが一緒の場合は目を離さないように注意しましょう。

もくじ	1
防災・避難の心得	2
緊急性のある情報について	3
災害情報の伝わり方	4
正確な気象・災害・避難情報の入手	4
地震災害	5
地震に備える	5
地震発生時の避難行動!!	6
津波災害	7
津波について	7
津波発生時の避難行動!!	8
風水害・土砂災害	9 - 10
風水害・土砂災害の注意点	9 - 10
あなたの家の「マイ・タイムライン」	11
雪害(暴風雪)の注意点	12
自主防災組織と要配慮者への対応	13
非常持ち出し品・備蓄品の準備	14
避難先について	15
避難場所・避難所一覧表	16
ハザードマップ索引図	17 - 18
津波ハザードマップ	19 - 20
初山別村 [有明・第1栄]	19 - 20
初山別村 [第2栄]	21 - 22
初山別村 [初山別・千代田]	23 - 24
初山別村 [豊岬・明里]	25 - 26
初山別村 [共成]	27 - 28
洪水・土砂ハザードマップ	29 - 30
初山別村 [有明・第1栄]	29 - 30
初山別村 [第2栄]	31 - 32
初山別村 [初山別・千代田]	33 - 34
初山別村 [豊岬・明里]	35 - 36
初山別村 [共成]	37 - 38
わが家の防災メモ	表紙裏

緊急性のある情報について

初山別村生活支援システム 携帯メール登録の募集



生活支援システムは、緊急性のある情報について、携帯電話のメールアドレスを登録された住民の方に対し、メールでの各種情報配信を行うものです。
登録されていない方や最近転入された方も「携帯電話のメールアドレス」をお知らせ頂ければ、いつでも登録できますので是非ご参加願います。



メールアドレスは簡単に登録できます!

- 1 右にあります二次元コードを携帯電話のカメラで読み取り。
- 2 メールを送信画面が表示されたら、お名前を入力して送信。
- 3 申込手続きが完了です。
※登録に際し電話番号は必要ありません。

- 4 登録が終わりしだい、登録完了をお知らせする旨のメールが届きます。
※登録に時間がかかる場合があります。



スマホ・携帯電話は
こちらからアクセス!



二次元コード



こちらのメールアドレスからも登録できます!

携帯電話 URL 014851yakuba@shosanbe.biz.ezweb.ne.jp

連絡先 初山別村役場 企画振興室 企画振興係 電話 0164-67-2211

災害情報の伝わり方

状況に応じて、気象情報(大雨・洪水などの注意報・警報や台風・地震・津波についての情報)と避難情報は、下図のように住民の皆さんに伝えられます。



正確な気象・災害・避難情報の入手

気象・災害情報の入手先は、テレビやラジオの他、インターネットなどいくつか準備しておきましょう!

北海道 北海道防災ポータル

北海道の防災情報(警報・注意報/地震・竜巻など)を確認できます。



<https://www.bousai-hokkaido.jp/>

国土交通省 気象庁

気象・地震・津波に関する情報などを発信しています。



<https://www.jma.go.jp/>

気象庁

キキクル(危険度分布)

大雨による災害発生の危険度を地図上でリアルタイムに確認できます。



<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/>

国土交通省

川の防災情報

身近な河川の大雨時の水位と危険性をリアルタイムでお知らせします。



<https://www.river.go.jp/>

国土交通省

ハザードマップポータルサイト

～初山別村や他の市町村の防災マップを見ることができる～

重ねるハザードマップ



<https://disaportal.gsi.go.jp/maps/>

わがまちハザードマップ



<https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/index.html>



Yahoo! 防災速報アプリ

避難情報や緊急地震速報等の自動配信をはじめ、初山別村からの緊急情報をプッシュ通知で受け取ることができます。



for iPhone iPad



for Android



NHK ニュース・防災アプリ

NHKの防災情報や最新ニュース、地図上で雨雲や台風、河川情報もチェックできるNHKの公式アプリです。



for iPhone iPad



for Android

地震に備える

わが家の地震対策チェック

地震による被害を減らすために自宅の安全対策について点検しましょう。

住宅の耐震性に不安がある場合は耐震診断※を行い、補強等を実施するようにしましょう。

※1981(昭和56)年5月31日以前に建てられた住宅は耐震性が低いおそれがあります。

✓ここもチェック!
ブロック塀・フェンス

破損やひび割れ、ぐらつきはありませんか?

✓ここもチェック!
ベランダ

常に整理しておきましょう。

■屋根・アンテナ



屋根の破損、アンテナのぐらつきはありませんか?

■窓ガラス



飛散防止フィルムを貼りましょう。

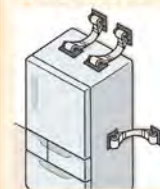
■玄関まわり



植木鉢や自転車は避難の妨げにならないように置きましょう。

✓ここもチェック!
灯油タンク・プロパンガスボンベ
しっかりと固定しましょう。

■冷蔵庫



ベルト式ストッパーなどで固定しましょう。

■テレビ・パソコン



低い位置に置き、耐震粘着マットなどで固定しましょう。

■暖房機器



周囲に燃えやすい物を置かないようにしましょう。

地震時のケガの原因は家具などの転倒によるものも多く、室内の散乱は逃げ遅れの原因にもつながります。家具の配置や固定具合を見直し、安全対策に努めましょう。

背の高い家具や本棚は、L型金具や支え棒などで固定しましょう。重い物は下に、軽い物は上に収納しましょう。

出入口や就寝位置と重ならないように家具を配置しましょう。

家具の上に割れやすい物を置かないようにしましょう。

カーテンや寝具などは、防災加工されたものを使用しましょう。

家具の下に転倒防止ストッパーを置きましょう。

扉にはストッパーを、ガラスには飛散防止フィルムを貼りましょう。

扉ストッパー

支え棒

地震発生時の避難行動!!

まずはとにかく「身を守る」!!

緊急地震速報を受ける、大きな揺れを感じるなどした場合は、まずは自分の身を守り、周囲の状況に応じて揺れがおさまるまで待ちましょう。

屋内では

- テーブルや机の下に入る
- 座布団や雑誌などで頭部を保護
- 家具・ガラスから離れる
- 公共施設などでは、慌てずに係員の指示に従う
- エレベーター内では全てのボタンを押し、停止した階で降りる

屋外では

- 看板・ガラスなどの落下物に注意
- ブロック塀・カーポート・自動販売機などの倒壊に注意

バス乗車中は

- 緊急停車に備え、手すりやつり革にしっかりつかまる
- 座っている場合は、低い姿勢をとり、頭部をカバンなどで保護

自動車運転中は

- ハザードランプを点灯し、周囲の車に注意を促す
- 徐々にスピードを落とし、道路の左側に停車する
- 車から離れる時は、キーをつけ、ドアロックはせずに連絡先を残す

地震発生から1分

地震発生から1分〜5分

地震発生から5分〜

落ち着いて「安全確保」と「状況確認」!!

大きな揺れは、およそ1分程度といわれています。

揺れがおさまったら、慌てずに落ち着いて行動しましょう。

身のまわりの安全確保と状況確認を行い、家屋倒壊などの危険が迫っている、避難指示等が発令されている場合は、速やかに避難しましょう。

火元の点検

コンロやガス器具、ストーブなどの燃焼器具の火元を消し、二次災害を防ぎましょう

出口の確保

建物の傾きによって閉じ込められないよう、玄関や窓を開け、脱出口を確保しましょう

状況確認

ガラス片や転倒家具などに注意し、家族やまわりの人の安全確認・確保を行いましょう

情報を入手する

テレビ、ラジオ、緊急速報メールなどで災害情報、避難情報を入手しましょう

「地域で協力」し合おう!!

隣近所も同じように被災しています。安否確認を行い被害が出ている場合は、お互いに協力しましょう。

- 行方不明者、けが人の確認
- 家屋や家具などの下敷きになっている人の救出
- けが人の救護
- 火災発生時の初期消火
- 手助けが必要な方への協力(高齢者・障がい者・けが人・病人・妊婦・幼児など)

「高台へ避難」!!

すぐに大声で知らせる

海岸から「遠く」ではなく、「より遠く高い場所」へ避難しましょう。注意報、警報が解除されるまで海辺や河川には近づかないようにしましょう。

津波注意報・警報がある場合は

8ページ 津波発生時の行動!!へ

地震災害

地震災害

津波について

津波の起こり方

津波は海底で発生した地震に伴う海底の隆起・沈降、地すべりや、海底での地崩れ、海底火山の噴火などによっても引き起こされます。海底で起きた現象によって、海水が陸地に押し寄せる現象を津波といいます。



津波警報・注意報について

津波警報・注意報の種類

	発表される津波の高さ	
	数値での発表 (津波の高さ予想の区分)	巨大地震の場合の発表
大津波警報	10m超 (10m<予想高さ)	巨大
	10m (5m<予想高さ≤10m)	「巨大」予想の場合は、東日本大震災のような津波が襲う可能性があります
	5m (3m<予想高さ≤5m)	
津波警報	3m (1m<予想高さ≤3m)	高い
津波注意報	1m (0.2m≤予想高さ≤1m)	(表記しない)

津波警報・注意報を発表する区域

初山別村は 北海道日本海沿岸北部 区域です



津波発生時の避難行動!!

津波から命を守る行動マニュアル!

強い地震の揺れや弱くてもゆっくりとした長い揺れを感じた

大津波警報(特別警報)、津波警報が発表された(揺れを感じない場合を含む)

津波注意報が発表された(揺れを感じない場合を含む)

すぐに避難する

- 沿岸部や川沿いにいる人は、直ちに高台や高い安全な場所へ避難する。
- 「ここなら安心」と思わずに、より高い場所を目指して避難する。
- 沿岸部など津波の危険地域にいる人は直ちに避難する。



海岸から離れる

- 海の中にいる人は、直ちに海から上がり、海岸から離れる。
- 沿岸部など津波の危険地域にいる人は、いつでも避難できるように準備する。



- 津波は繰り返し襲ってくるので、警報・注意報が解除されるまでは戻らない(海岸や川に近づかない)。

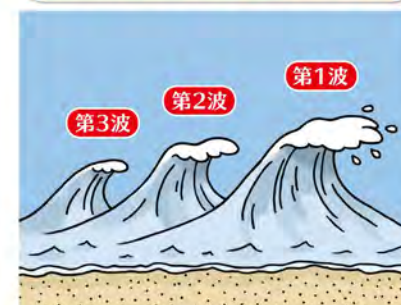


- 速報メールやテレビ、ラジオなどで正しい情報を入手する。



津波から身を守るために知っておきたい注意点

津波は繰り返し来る!



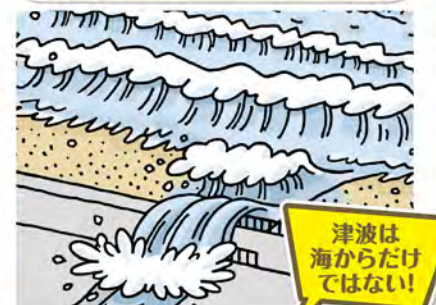
津波は繰り返し襲ってくることもあり、必ずしも津波の第1波が最大とは限りません。第2波、第3波にも注意が必要です。津波警報・注意報が解除されるまでは警戒してください。

津波のスピードは速い!



津波の速度は海岸付近でも時速36km(秒速10m)程度もあるので、津波を見てから避難をはじめたのでは間に合いません。正しい情報を入手し、早めの避難を心がけましょう。

津波は予想を超える!



津波の高さは海岸や海底の地形などによって予想された高さを超える場合があります。また、津波は川を逆流するため、沿岸部だけではなく河川流域でも警戒が必要です。

風水害・土砂災害の注意点

台風や集中豪雨では強風や激しい雨が降るため、時として家屋への浸水、河川の氾濫、土砂災害など様々な被害が想定されます。日頃から、「もしも」の風水害に備えましょう。

警戒レベルと防災気象情報に注意

風水害の発生が予想される場合、状況に応じて下記の**警戒レベル**が発令されます。地域の方々にも声をかけながら、それぞれの警戒レベルに合わせてしっかりと行動しましょう。

警戒レベル	住民がとるべき行動	初山別村からの避難情報	警戒レベルに相当する気象庁等の情報		
5	命の危険 直ちに安全確保	緊急安全確保 ※可能な範囲で発令	大雨特別警報	キキクル (危険度分布)	水位到達情報 氾濫発生情報
警戒レベル4までに必ず避難！					
4	危険な場所から全員避難	避難指示 ※従来の避難勧告のタイミングで発令	土砂災害警戒情報	極めて危険	氾濫危険情報
3	危険な場所から高齢者等は避難 ※高齢者等以外の人も、必要に応じ、普段の行動を見合わせたり自主的に避難	高齢者等避難	大雨警報 洪水警報	警戒 (警戒級)	氾濫警戒情報
2	自らの避難行動を確認する		大雨注意報 洪水注意報	注意 (注意報級)	氾濫注意情報
1	災害への心構えを高める		早期注意情報 (警戒級の可能性)		

※防災気象情報と警戒レベルの対応の詳細については、ホームページをご覧ください。
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/alertlevel.html>

水害避難時に注意すること

洪水時の避難行動

自宅以外の安全な場所へ避難する①「**立ち退き避難(水平避難)**」と、自宅の2階以上または近隣の高くて頑丈な建物へ避難する②「**屋内安全確保(垂直避難)**」があります。ハザードマップで自宅や職場、学校などが浸水想定範囲内にあるかどうか確認し、自分にあった避難行動をとりましょう。



危険箇所を避ける!

アンダーパスや地下道路(日ごろ浸水する場所)、河川・用水路のそばなどは注意する。



歩ける深さに注意!

歩行可能な水深の目安は、大人でひざ下くらい(約50cm)までです。



足もとに要注意!

長い棒や傘などを杖代わりにして水中の安全を確認しながら進みましょう。



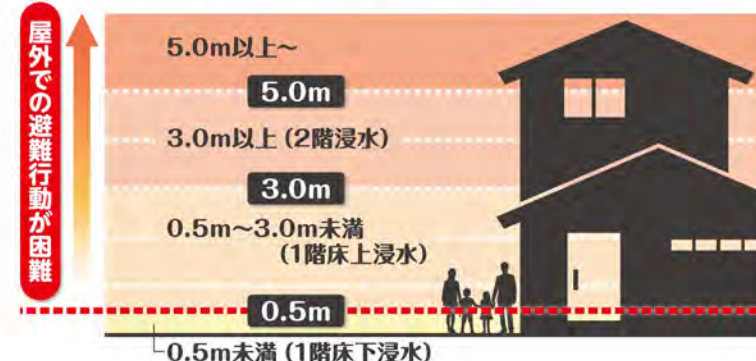
避難が遅れたら...

避難が遅れ危険が迫ったときは、近くの丈夫な建物のできるだけ高い所に逃げましょう。



家屋の浸水・浸水深の目安

洪水によって市街地や家屋、畑が水に覆われることを浸水といい、その深さを浸水深といいます。一般家屋では3m以上で2階も浸水するおそれがあるため、あらかじめ洪水ハザードマップで自宅がどの程度浸水するのか確認してみてください。



土砂災害の種類と警戒区域について

一般的に土砂災害は、雨や融雪で地中の水分が増して地盤が緩み、さらに長雨や強雨が続いた時に発生するとされています。次のような現象を察知した場合は、直後に土砂災害が起こる可能性があります。直ちに周りの人と安全な場所へ避難するとともに、初山別村役場や警察、消防へ通報してください。

こんな前兆現象に注意!

がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)

大雨などにより斜面が急に崩れ落ちる現象



前兆現象

- がけから水が噴き出したり、水が濁っている
- 石垣が盛り上がったたり、がけに亀裂が入っている
- 斜面から小石がぱらぱら落ちている

土石流

山や谷・川の土砂が雨や集中豪雨などによって一気に流れ出す現象



前兆現象

- 立木が裂ける音がしたり、山鳴りがしている
- 雨が降り続けているのに、川の水位が下がっている
- 急に川の水が濁り、流木が混ざっている

地すべり

緩い斜面が広い範囲でゆっくりとすべり落ちる現象



前兆現象

- 地面に割れ目や、段差ができる
- 樹木が倒れている
- 池や井戸の水が濁ったり減ったりしている

土砂災害警戒区域等について

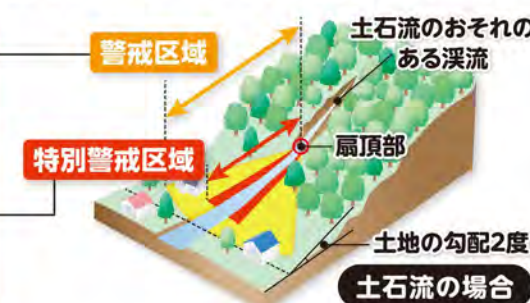
土砂災害防止法に基づき指定された「土砂災害のおそれがある区域」です。ハザードマップに表示しています。

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

土砂災害のおそれがある区域

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

建物が壊れ、住民などの生命に著しい危害が生じるおそれがある区域

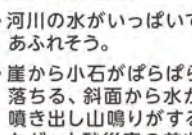
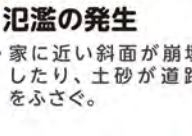


あなたの家の「マイ・タイムライン」

台風や大雨による防災避難行動を時系列的に整理し、とりまとめる行動計画表です。
急な判断が迫られる災害に対して、自分自身の行動、また判断のサポートツールとして役立ちます。

マイ・タイムライン 記入表

避難する場所：

備えまでの おおよその 時間	気象情報など	警戒レベル 気象情報(気象庁) 避難情報(市)	私の備えと行動 ※自分たちの備えと行動を考え書き込みましょう。
3日前	災害への心構え を高める ・大雨や台風等の気象予 報を確認する 	1 早期注意情報	台風について調べ始める ・天気予報を見る ・家族の今後の予定を調べ ておく ・ハザードマップを見てどこに 避難するかを確認する 今後の気象情報について注意！ 最新の防災気象情報等に留意するなど、災害への心構えを高めてください。
2日前	雨や風がだんだん強く なり、川の水が増え、雨 水が地面にしみ込む。 	2 大雨注意報 洪水注意報 氾濫注意情報 等	持っていくものを準備と 災害状況を調べる ・避難する時に持っていくも のを準備する ・住んでいるところの上流と雨 の量を調べる ・川の水位を確認する →「川の防災情報」で調べる ・避難しやすい服装に着替える ・携帯電話の充電をする
1日前			自らの避難行動を確認！ ハザードマップ等により、災害が想定されている区域や避難先、避難経路を確認してく ださい。
半日前	避難の判断 ・激しい雨で河川の水が 増えて、河川敷にも水 が流れている。 ・雨水が地面に溜まる。 	3 大雨警報 洪水警報 氾濫警戒情報 等 高齢者等避難	防災スピーカー・生活支援メール・テレビ・ラジオ・緊急速報メールなどから発信される情報を確認 ・川の水位を調べる(再確認) ・危険地域にいる両親に 避難を呼び掛ける ・避難場所の開設状況を確認
	氾濫の危険 ・河川の水がいったい であふれそう。 ・崖から小石がばらばら 落ちる、斜面から水が 噴き出し山鳴りがする など、土砂災害の前兆 現象がみられる。 	4 土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 避難指示	危険な場所から「全員避難」！ 災害が想定されている区域等では、自治体からの避難指示の発令に留意する とともに、避難指示が発令されていなくても気象庁のキキル(危険度分布)や 河川の水位情報等を用いて自ら避難の判断をしてください。
0時間	氾濫の発生 ・家に近い斜面が崩壊 したり、土砂が道路 をふさぐ。 	5 大雨特別警報 氾濫発生情報 緊急安全確保	命の危険！「直ちに安全確保」！！ 何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い状況となっています。 命を守るための最善の行動をとってください。

家族の集合場所
例:〇〇避難場所、知人〇〇宅

緊急連絡先
例:知人〇〇宅への連絡

注意報・警報や避難指示等のタイミングはイメージで記載しており、実際とは異なります。

雪害(暴風雪)の注意点

大雪や暴風雪など雪に関する警報や注意報が発表された時は、気象情報に注意し無理な外出は控えま
しょう。また、室内でも停電や一酸化炭素中毒の危険がありますので、十分な注意が必要です。

家の中にいる時

- 気象情報に注意して、暴風雪が予想されている時は外出を
避けましょう。
- FF式暖房機などの給排気口が雪でふさがれると一酸化炭
素中毒を起こす危険性がありますので、定期的に点検・除
雪しましょう。
- 出入り口を確保するため、積雪の状況を見て除雪する。
- 停電に備えて、懐中電灯、携帯ラジオ、ポータブルストーブ
や灯油などを準備しておきましょう。



歩行中や屋外で作業中の時

- 視界不良(ホワイトアウト)の場合は、近くの商店・コンビニ
エンスストアなどの建物へ避難する。
- 暴風による飛来物に注意する。
- 肌の露出を少なくして、体温の低下を防ぐ。
- 屋根の雪下ろしは2人以上で、携帯電話やスマートフォンを
携帯し、事故対策をしっかりと。気温上昇時は特に注意。



車を運転している時

- 視界不良(ホワイトアウト)になった場合は無理な運転は避け、
近くのコンビニエンスストアなどで天気の回復を待つ。
- 気象情報や道路情報を確認する。



車が立ち往生した時

- ハザードランプを点滅、停止表示板を置いて、後続車に注
意を促す。
- JAFなどのロードサービス、警察・消防、近くの商店や人家
に救助を求める。

緊急時の連絡先

道路の異常を発見したら
道路緊急ダイヤル
#9910
(短縮ダイヤル)

車の故障・レッカー移動は
JAFロードサービス
0570-00-8139
または **#8139**

一酸化炭素中毒に注意！

- 一酸化炭素中毒の危険をなくすには、**エンジンを切る**
ことが大切です。防寒着や毛布、新聞紙などで体温の
低下を防ぎましょう。
- 暖房などでやむを得ずエンジンをかけるときは、**マフ
ラー周辺を必ず除雪**してくだ
さい。停車中の車の周りには
「吹きだまり」が発生しやすい
ため、特に注意が必要です。

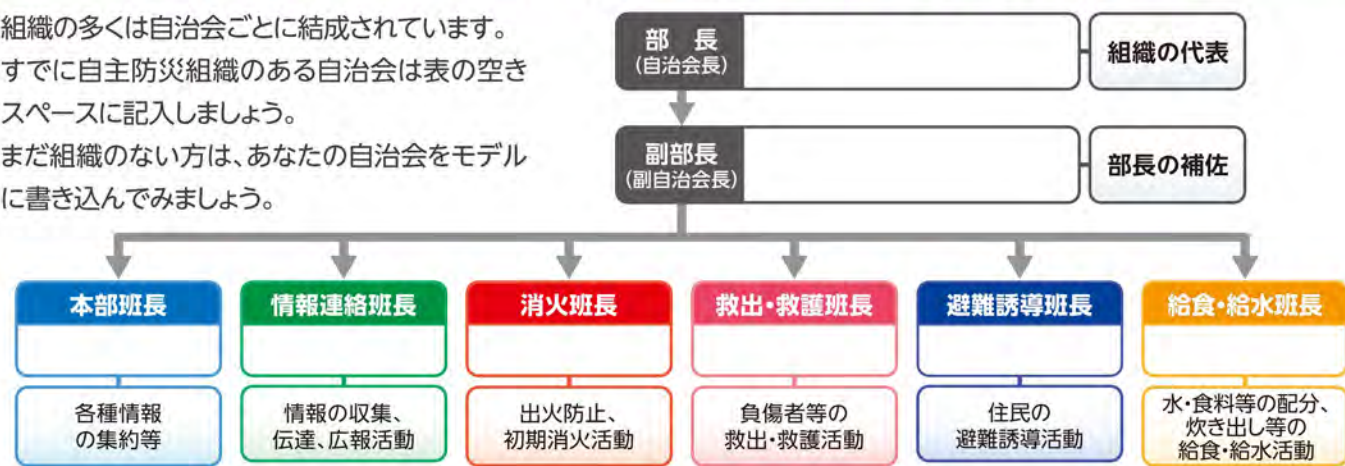


自主防災組織と要配慮者への対応

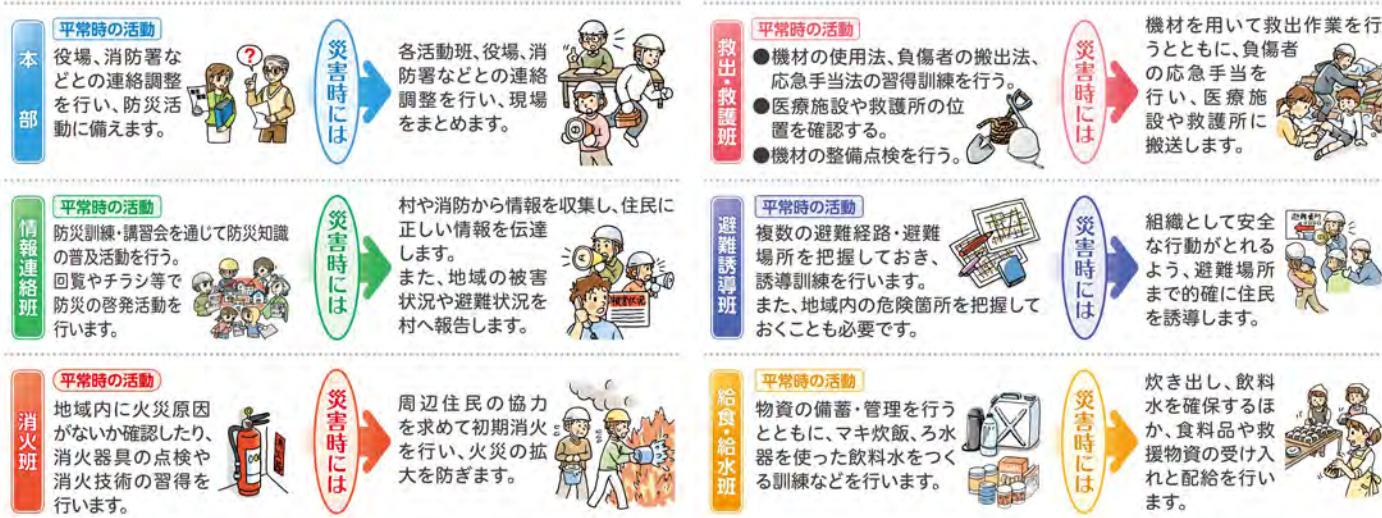
自主防災組織とは「**自分たちの地域は自分たちで守る**」を理念とし、安心できるまちをつくるために、村民のみなさんが協力しあって防災活動を行う組織です。みんなで話し合い、できることから始めましょう。

自治会などで自主防災組織をつくりましょう

組織の多くは自治会ごとに結成されています。すでに自主防災組織のある自治会は表の空きスペースに記入しましょう。
まだ組織のない方は、あなたの自治会をモデルに書き込んでみましょう。



自主防災組織の活動例



要配慮者への思いやりを! (共助)

障がいのある方・高齢者・傷病者・子ども・妊産婦のほか、外国人などは避難に時間がかかる場合や、情報・状況をすぐに把握できない場合があります。要配慮者には思いやりと支援を心がけましょう。

高齢者 傷病者

- 複数で避難支援をする。
- 不安を取り除くように声をかける。
- 手を貸したり、緊急の際はおぶって避難する。

障がい者

- 介助や手助けをする。
- 目が不自由な方には、不安を取り除くようにゆっくり話かける。
- 耳が不自由な方には、筆談や身振りで対応する。

妊産婦・子ども

- 荷物を持つなどの手助けをする。
- プライバシーに配慮する。
- 子どもがはぐれたり、ケガをしないよう気をつける。

外国人

- 通訳を介した、正しい情報を伝えることが大切。
- 言葉が通じない場合は身振り、絵などで対応し、スマートフォンの翻訳アプリ等を活用し正しい情報を伝える。

非常持ち出し品・備蓄品の準備

外出時に災害があった場合のために、最小限のものを「**常時携行品**」として持ち歩き、「**非常持ち出し品**」と「**備蓄品**」を下記チェックリストを参考に準備しておきましょう。

避難時は両手が使えるリュックサックが便利!!

常時携行品 (普段から持ち歩くもの) 外出先での災害に備えて普段から持ち歩こう!

● 自分にとっての“最低限必要なもの”を基準に選びましょう

- ☐ 携帯ラジオ (ポケットサイズ)
- ☐ マスク
- ☐ 持病の薬 (持ち歩けるもの)
- ☐ モバイルバッテリー
- ☐ ポリ袋・レジ袋
- ☐ ふえ・ホイッスル
- ☐ 小型ライト
- ☐ 携帯トイレ
- ☐ 飲料水、あめ、チョコレート



非常持ち出し品 避難するときに最初に持ち出すもので、必要最小限のものを用意しよう!

● 自分に必要なものを選び、持って行動できる量にする ※1人分ずつ用意

- ☐ 飲料水
- ☐ 着替え (体温調節できるもの)
- ☐ 非常食 (未調理で食べられるもの)
- ☐ 持病の薬 (お薬手帳写し含む)
- ☐ 懐中電灯・ヘッドライト
- ☐ 雨具 (レインコートなど)
- ☐ タオル類
- ☐ 防災ラジオ (小型・多機能型)
- ☐ 救急セット
- ☐ 軍手
- ☐ 防災ずきん・ヘルメット
- ☐ 筆記用具
- ☐ 予備の乾電池
- ☐ 貴重品 (通帳や保険証の写し)
- ☐ スリッパ (避難所用)
- ☐ 携帯トイレ

● 感染症対策

- ☐ 使い捨てマスク
- ☐ 体温計
- ☐ 除菌シート



備蓄品 復旧までの最低3日分~1週間分を目安に備蓄をしておきましょう!

● 食料品など

- ☐ 飲料水 (1人1日3L目安)
- ☐ 食料 (お米、アルファ化米、カップ麺、缶詰、レトルト食品など)
- ☐ 使い捨て食器 (コップ・皿など)
- ☐ ラップ・アルミホイル

● 生活用品

- ☐ 各種予備 (乾電池など)
- ☐ 着替え (上着、下着など)
- ☐ 燃料 (カセットガスなど)
- ☐ 毛布・タオルケット
- ☐ テント・タープなど
- ☐ ろうそく・ランタン
- ☐ タオル類 (バスタオルなど)

● 衛生用品

- ☐ ウエットティッシュ
- ☐ ゴミ袋・ポリ袋
- ☐ 水のいらないシャンプー
- ☐ トイレットペーパー
- ☐ 常備薬
- ☐ 歯磨きセット (洗口液なども)
- ☐ 使い捨てマスク
- ☐ アルコール消毒液



乳幼児や高齢者、介護を必要とする方など、家族構成や家庭事情に応じて必要なもの

乳幼児・幼児

- ☐ ベビーフード
- ☐ 粉ミルク・液体ミルク
- ☐ ほ乳びん
- ☐ おむつ
- ☐ おしりふき
- ☐ 母子健康手帳

高齢者・要介護者

- ☐ 入れ歯
- ☐ 介護食
- ☐ 大人用おむつ
- ☐ 常備薬
- ☐ 障害者手帳
- ☐ 介護保険証

ペットと避難

- ☐ リード
- ☐ ケージ
- ☐ トイレ用品
- ☐ ペットフード



ローリングストックの実践で日常的に備蓄品を更新をしましょう!

食料や日用品を少し多めに買い置きし、食べた(使った)分だけ買い足し、備蓄をする方法をローリングストックといいます。食べながら備えるため、消費期限が短いレトルト食品なども非常食として扱えます。



避難先について

いっどこに避難をするかを知りましょう



指定緊急避難場所

切迫した危険な災害から迅速に命を守るために、**緊急的(一時的)に避難をする場所**です。
災害の種類によって避難先が異なります。

⚠ 長期間の滞在を想定する「指定避難所」とは役割が異なりますので食料や飲料水などの備えはありません。



津波避難ビル

津波から命を守るために、一時的に避難できるよう高さや耐震性などの条件を満たした緊急的(一時的)な避難場所のことです。

⚠ 初山別村では、「北留消防組合消防署初山別支署」が津波避難ビルになります。



指定避難所

災害の発生後、災害の危険性がなくなるまでの間、あるいは、災害により自宅等に戻れなくなった場合に、**一定期間滞在することを目的とした施設**です。

⚠ 避難所運営や避難所生活では、ルールとマナーを守ることが重要です。
避難者同士の助け合い・協力が不可欠で、要配慮者への心配りも必要です。



福祉避難所

災害時に指定避難所での避難生活が困難であると判断された要配慮者(高齢者や障がい者など)を優先して受け入れる施設です。

初山別村が受入を要請し、要請された施設の受入が可能となった場合のみ利用できます。

福祉避難所の受け入れ対象者「要配慮者」

- ・高齢者や要介護の方
- ・障がいのある方
- ・乳幼児
- ・妊産婦
- ・傷病者など



避難所だけが避難先ではありません！

避難所が過密状態にならないために、「避難所」への避難以外に、「親戚・知人宅」、「ホテルなどの宿泊施設」「車両避難(車中泊※)」、「在宅避難」などさまざまな避難先に、分散して避難することが大切です。

※車中泊は一酸化炭素中毒やエコノミークラス症候群などの健康被害に十分留意することが必要です。

危険性が高い場所にいる場合

避難① 立ち退き避難

指定緊急避難場所・避難所

危険なときは迷わずに指定の緊急避難場所や開設されている避難所へ避難しましょう。



分散避難

安全な場所に住んでいる親戚・知人宅や宿泊施設などへ避難することも検討しましょう。



危険性が低い場所にいる場合

避難② 屋内安全確保

在宅避難

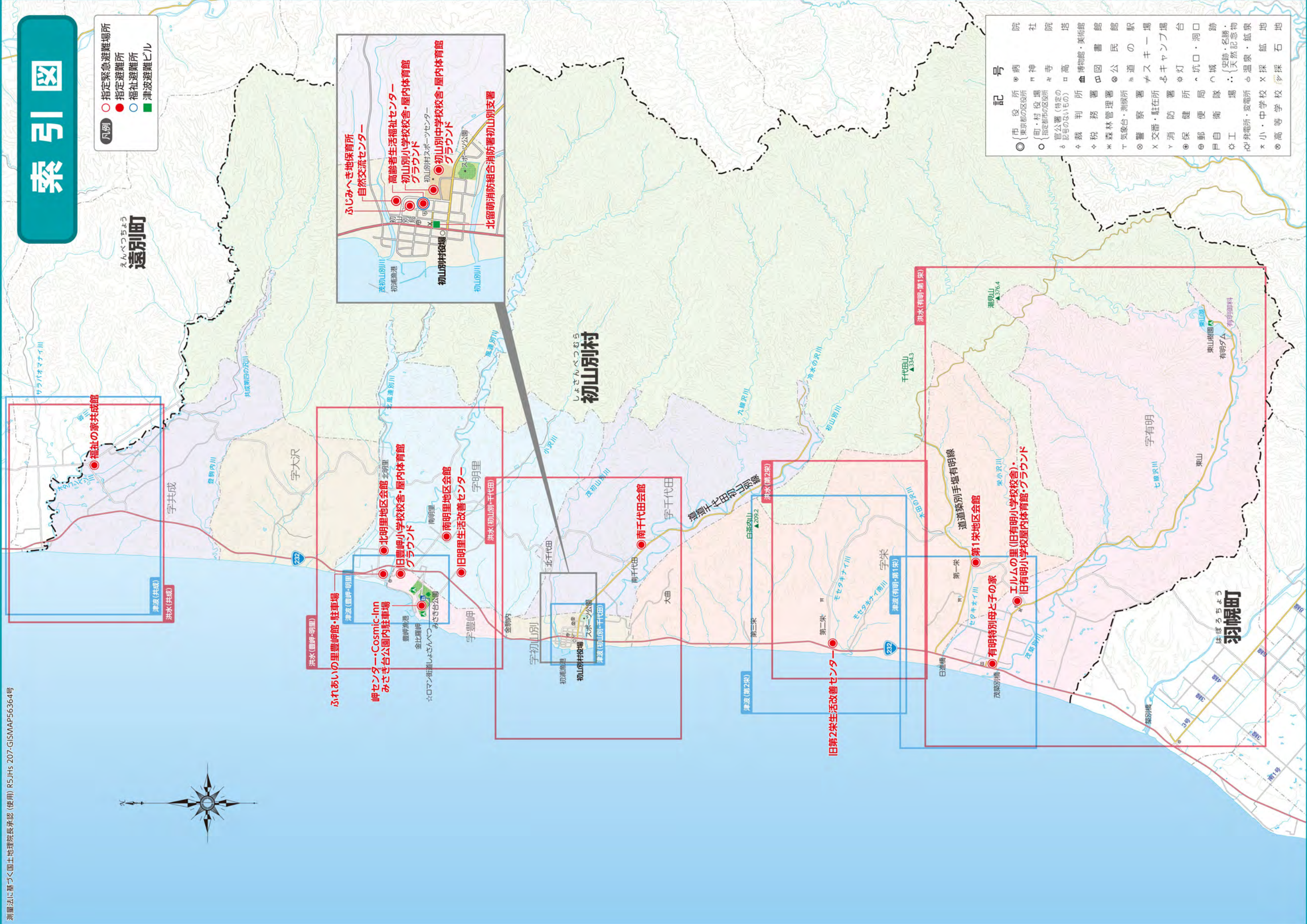
避難は立ち退き避難が基本ですが、自宅が避難の影響を受けない安全な場合のみ可能になります。



避難場所・避難所一覧表

地区	施設名	所在地	指定緊急避難場所	災害への対応力					指定避難所	福祉避難所	津波避難ビル
				洪水	土砂	地震	津波	AED			
有明・栄	エルムの里(旧有明小学校校舎)	字有明336番地1		○	○	○	○	○			
	旧有明小学校屋内体育館			○	○	○	○	×			
	旧有明小学校グラウンド			○	○	○	○	×			
	有明特別母と子の家	字有明39番地4		○	○	○	○	×			
	第1栄地区会館	字栄878番地		○	○	×	○	×			
	旧第2栄生活改善センター	字栄142番地1		×	○	×	×	×			
初山別・千代田	初山別小学校校舎	字初山別173番地1		○	○	○	○	○			
	初山別小学校屋内体育館			○	○	○	○	×			
	初山別小学校グラウンド			○	○	○	○	×			
	初山別中学校校舎			○	○	○	○	○			
	初山別中学校屋内体育館			○	○	○	○	×			
	初山別中学校グラウンド			○	○	○	○	×			
	初山別村自然交流センター	字初山別155番地1		○	○	○	○	○			
	ふじみへき地保育所	字初山別153番地1		○	○	○	○	○			
	初山別村高齢者生活福祉センター	字初山別149番地		○	○	○	○	○			
豊岬・明里・大沢・共成	北留消防組合消防署初山別支署	字初山別103番地1		○	○	○	○	○			
	南千代田会館	字千代田95番地1		○	○	×	○	×			
	ふれあいの里豊岬館	字豊岬220番地1		○	○	○	○	×			
	ふれあいの里豊岬館駐車場			○	○	○	○	×			
	岬センター・Cosmic-inn	字豊岬153番地1		○	○	○	○	○			
	岬センター・Cosmic-inn みさき台公園内駐車場			○	○	○	○	×			
	旧豊岬小学校校舎	字豊岬182番地1		○	○	○	○	×			
	旧豊岬小学校屋内体育館			○	○	○	○	×			
	旧豊岬小学校グラウンド			○	○	○	○	×			
	南明里地区会館	字明里227番地7		○	○	×	○	×			
	旧明里生活改善センター	字明里881番地2		○	○	×	○	×			
	北明里地区会館	字明里1748番地6		○	○	×	○	×			
	福祉の家共成館	字共成109番地1		○	○	○	○	×			

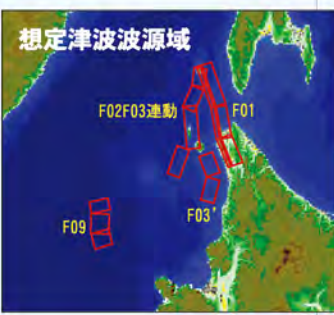
西縣



津波災害 ハザードマップ 初山別村〔有明・第1栄〕

測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R5JHs 207-GISMAP56364号

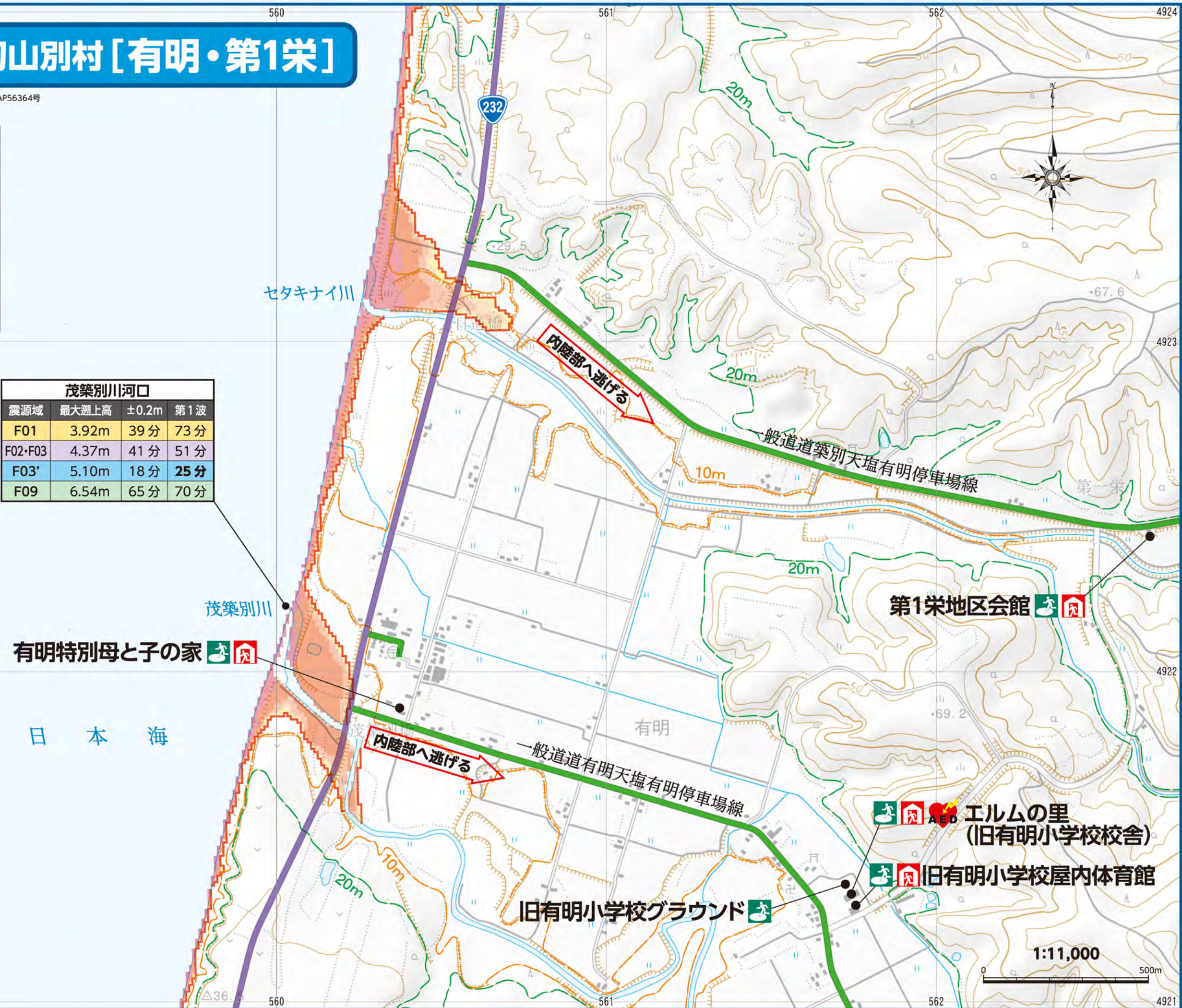
- 指定緊急避難場所**
災害時の危険を回避するために一時的に避難する場所
- 指定避難所**
災害時に自宅での生活が困難な方が一定期間の避難生活を行う施設
- 福祉避難所**
指定避難所での生活が困難な要配慮者などを優先して受け入れる施設
- 津波避難ビル**
津波から避難する時間が十分でない場合などに緊急的に避難する建物



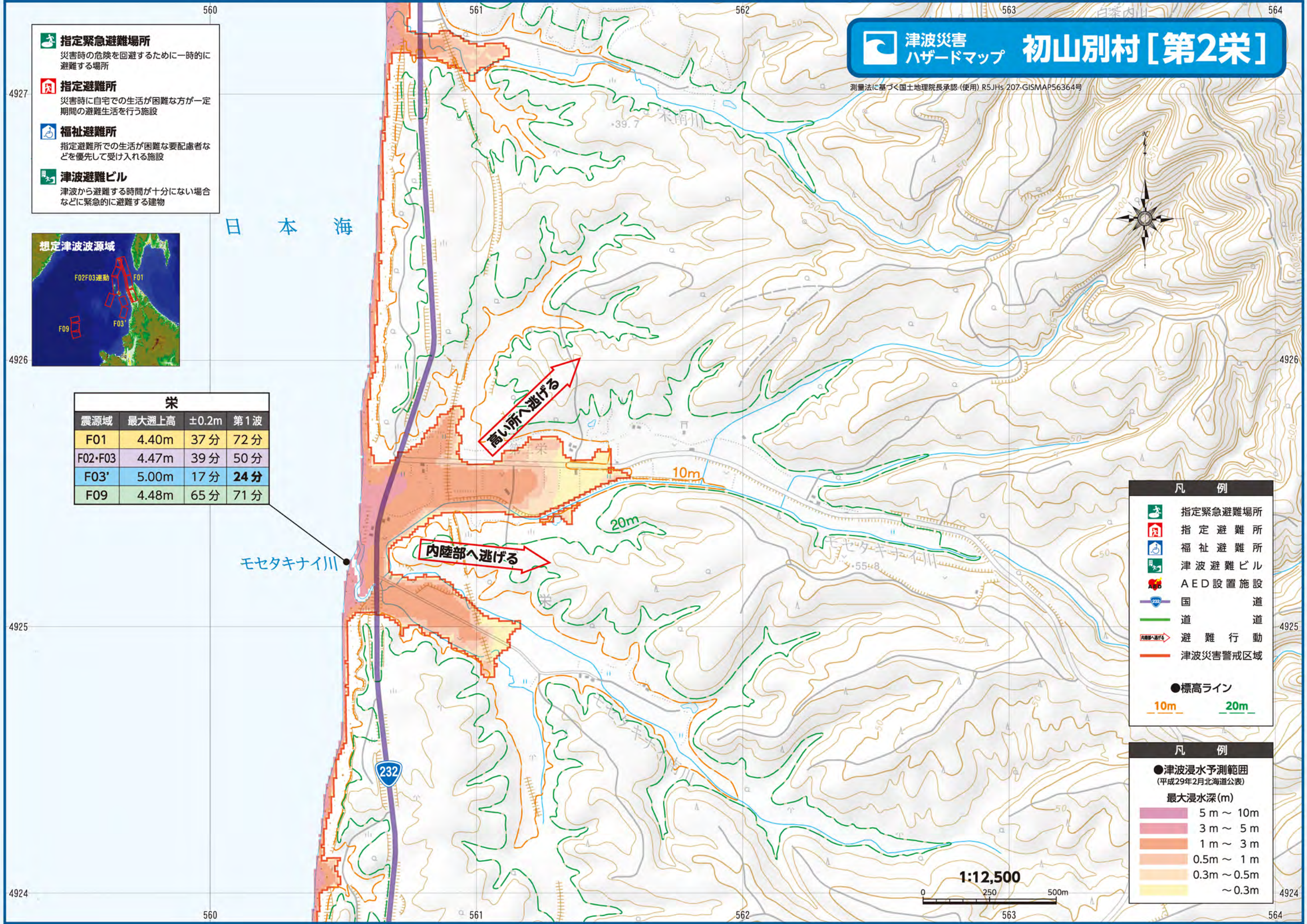
茂築別川河口			
震源域	最大遡上高	±0.2m	第1波
F01	3.92m	39分	73分
F02・F03	4.37m	41分	51分
F03'	5.10m	18分	25分
F09	6.54m	65分	70分

- 凡 例
- 指定緊急避難場所
 - 指定避難所
 - 福祉避難所
 - 津波避難ビル
 - AED設置施設
 - 国 道
 - 道
 - 避難行動
 - 津波災害警戒区域
 - 標高ライン
 - 10m 20m

- 凡 例
- 津波浸水予測範囲 (平成29年2月北海道公表)
 - 最大浸水深 (m)
 - 5 m ~ 10 m
 - 3 m ~ 5 m
 - 1 m ~ 3 m
 - 0.5 m ~ 1 m
 - 0.3 m ~ 0.5 m
 - ~ 0.3 m



津波災害





津波災害
ハザードマップ

初山別村[初山別・千代田]

測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R5JHs 207-GISMAP56364号

北るもい漁協初山別支所 AED

初浦漁港			
震源域	最大遡上高	±0.2m	第1波
F01	3.28m	32分	87分
F02・F03	5.87m	38分	48分
F03'	4.51m	16分	23分
F09	4.66m	65分	69分



- 凡 例
- 指定緊急避難場所
 - 指定避難所
 - 福祉避難所
 - 津波避難ビル
 - AED設置施設
 - 国 道
 - 道 道
 - 避難行動
 - 津波災害警戒区域
 - 標高ライン
 - 10m 20m

初山別村役場 AED

凡 例

● 津波浸水予測範囲
(平成29年2月北海道公表)

最大浸水深 (m)

5 m ~ 10 m
3 m ~ 5 m
1 m ~ 3 m
0.5 m ~ 1 m
0.3 m ~ 0.5 m
~ 0.3 m



指定緊急避難場所

災害時の危険を回避するために一時的に避難する場所

指定避難所

災害時に自宅での生活が困難な方が一定期間の避難生活を行う施設

福祉避難所

指定避難所での生活が困難な要配慮者などを優先して受け入れる施設

津波避難ビル

津波から避難する時間が十分でない場合に緊急的に避難する建物

- 初山別村自然交流センター
- ふじみへき地保育所
- 初山別村高齢者生活福祉センター
- 初山別小学校グラウンド
- 初山別小学校校舎
- 初山別小学校屋内体育館
- スポーツセンター(防災倉庫)
- 初山別中学校校舎
- 初山別中学校屋内体育館
- 北留萌消防組合消防署初山別支署
- 初山別中学校グラウンド

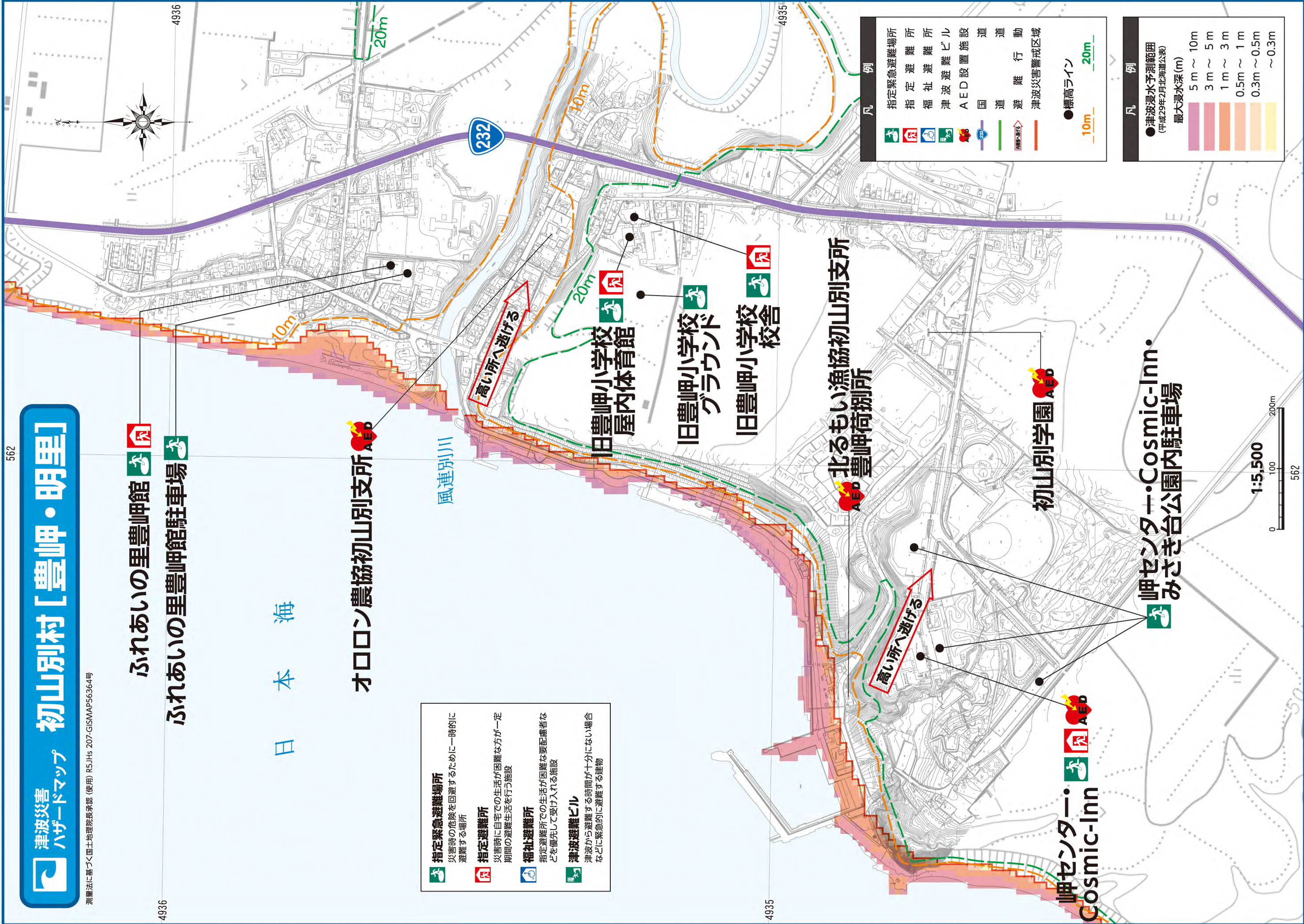
初山別村スポーツ公園

野球場

1:3,500

0 100 200m

津波災害



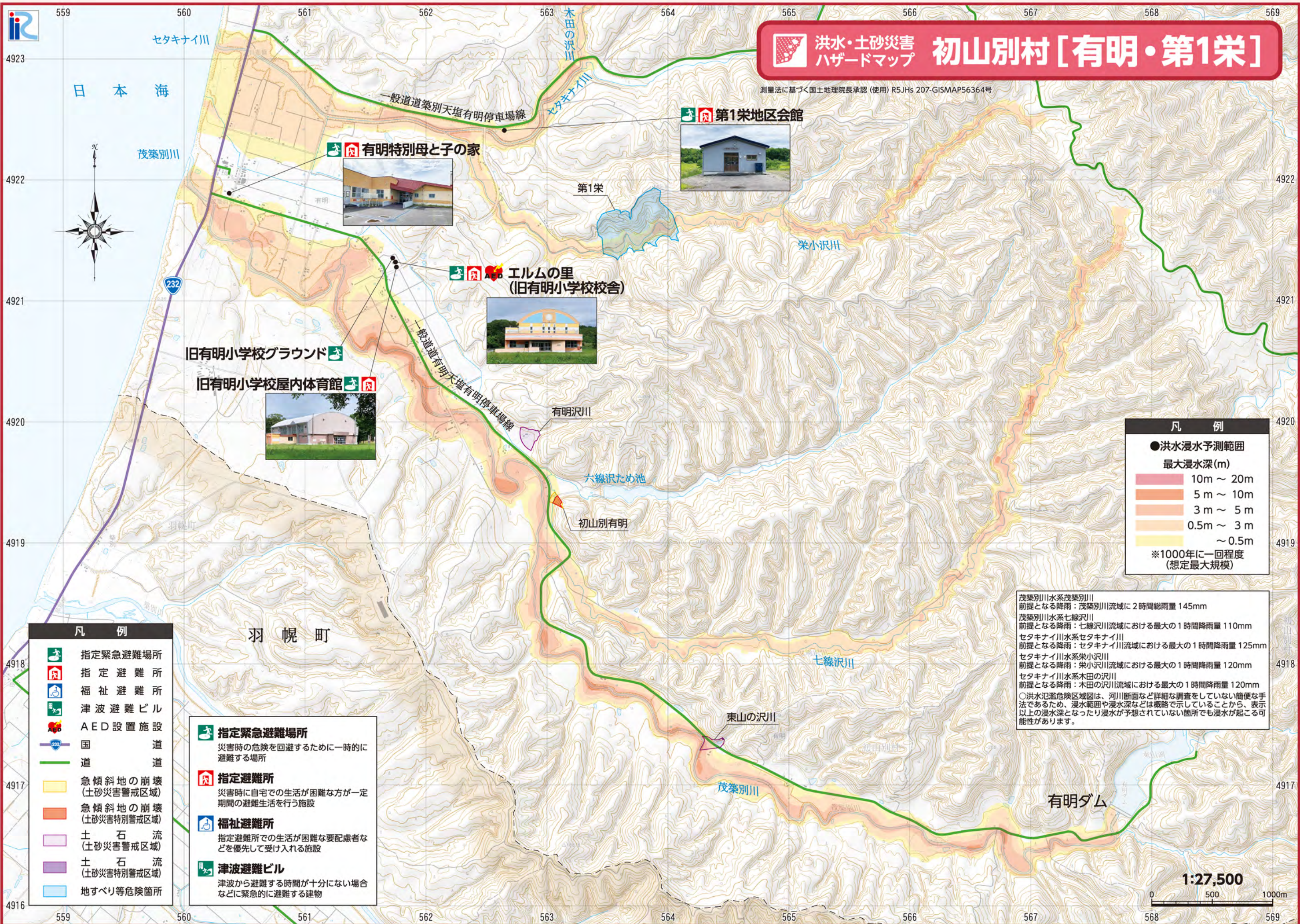


凡 例	
	指定緊急避難場所
	指定避難所
	福祉避難所
	津波避難ビル
	AED設置施設
	国道
	道道
	避難行動
	津波災害警戒区域
●標高ライン	
	10m
	20m

凡 例	
●津波浸水予測範囲 (平成29年2月北海道公表)	
最大浸水深(m)	
	5 m ~ 10m
	3 m ~ 5 m
	1 m ~ 3 m
	0.5m ~ 1 m
	0.3m ~ 0.5m
	~ 0.3m

津波災害

津波災害



洪水・土砂災害
ハザードマップ 初山別村[有明・第1栄]

測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R5JHs 207-GISMAP56364号

凡 例	
●洪水浸水予測範囲	
最大浸水深(m)	
10m ~ 20m	
5 m ~ 10m	
3 m ~ 5 m	
0.5m ~ 3 m	
~ 0.5m	
※1000年に一回程度 (想定最大規模)	

茂築別川水系茂築別川
前提となる降雨：茂築別川流域に2時間総雨量145mm
茂築別川水系七線沢川
前提となる降雨：七線沢川流域における最大の1時間降雨量110mm
セタキナイ川水系セタキナイ川
前提となる降雨：セタキナイ川流域における最大の1時間降雨量125mm
セタキナイ川水系栄小沢川
前提となる降雨：栄小沢川流域における最大の1時間降雨量120mm
セタキナイ川水系木田の沢川
前提となる降雨：木田の沢川流域における最大の1時間降雨量120mm
○洪水氾濫危険区域は、河川断面など詳細な調査をしていない簡便な手法であるため、浸水範囲や浸水深などは概略で示していることから、表示以上の浸水深となったり浸水が予想されていない箇所でも浸水が起こる可能性があります。

凡 例	
	指定緊急避難場所
	指定避難所
	福祉避難所
	津波避難ビル
	AED設置施設
	国 道
	道 道
	急傾斜地の崩壊(土砂災害警戒区域)
	急傾斜地の崩壊(土砂災害特別警戒区域)
	土 石 流(土砂災害警戒区域)
	土 石 流(土砂災害特別警戒区域)
	地すべり等危険箇所
	指定緊急避難場所
災害時の危険を回避するために一時的に避難する場所	
	指定避難所
災害時に自宅での生活が困難な方が一定期間の避難生活を行う施設	
	福祉避難所
指定避難所での生活が困難な要配慮者などを優先して受け入れる施設	
	津波避難ビル
津波から避難する時間が十分でない場合などに緊急的に避難する建物	

風水害・土砂災害

風水害・土砂災害



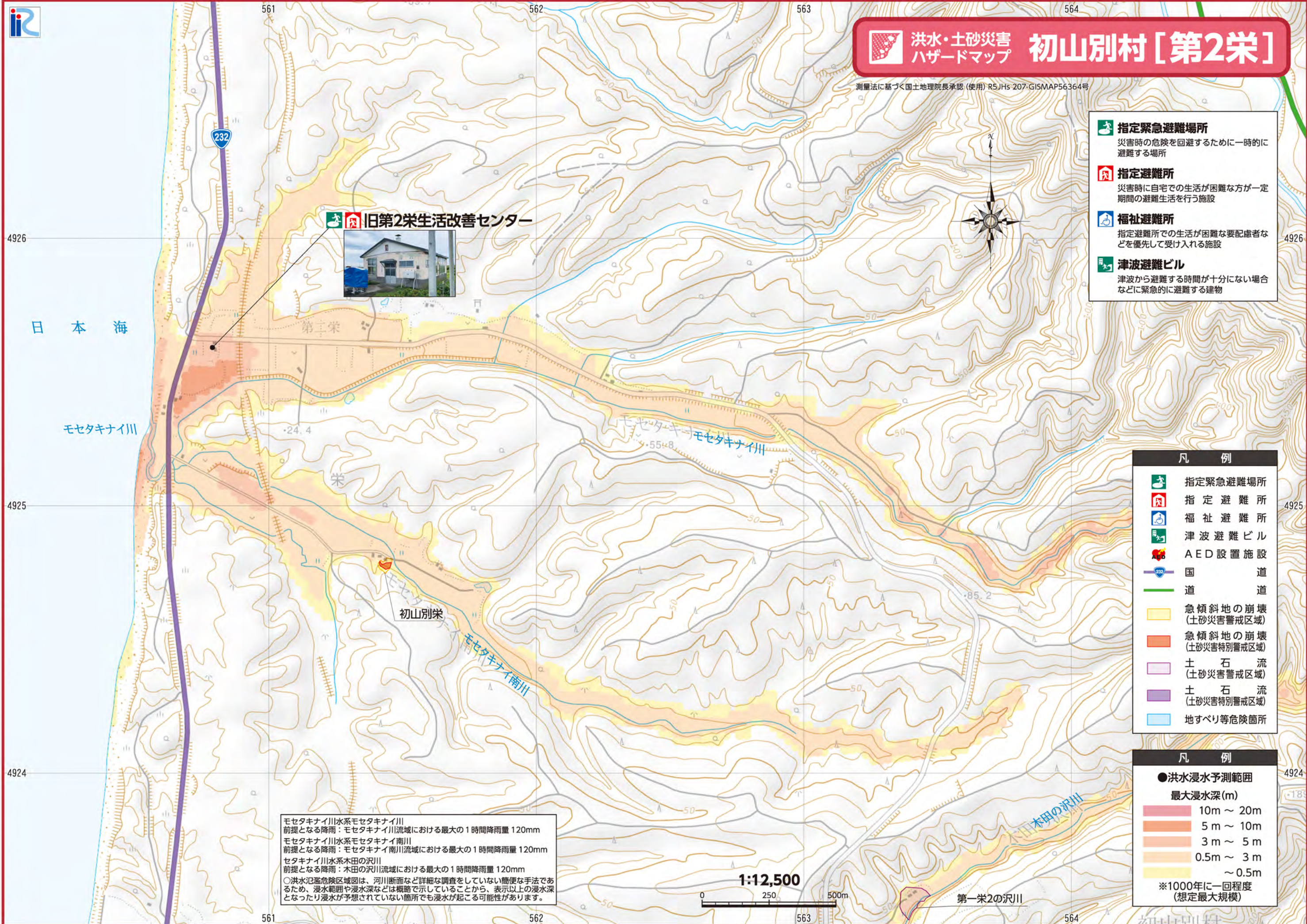
洪水・土砂災害
ハザードマップ

初山別村 [第2栄]

測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R5JHs-207-GISMAP56364号

- 指定緊急避難場所**
災害時の危険を回避するために一時的に避難する場所
- 指定避難所**
災害時に自宅での生活が困難な方が一定期間の避難生活を行う施設
- 福祉避難所**
指定避難所での生活が困難な要配慮者などを優先して受け入れる施設
- 津波避難ビル**
津波から避難する時間が十分でない場合などに緊急的に避難する建物

旧第2栄生活改善センター



モセタキナイ川水系モセタキナイ川
前提となる降雨：モセタキナイ川流域における最大の1時間降雨量 120mm
モセタキナイ川水系モセタキナイ南川
前提となる降雨：モセタキナイ南川流域における最大の1時間降雨量 120mm
モセタキナイ川水系木田の沢川
前提となる降雨：木田の沢川流域における最大の1時間降雨量 120mm
○洪水氾濫危険区域図は、河川断面など詳細な調査をしていない簡便な手法であるため、浸水範囲や浸水深などは概略で示していることから、表示以上の浸水深となったり浸水が予想されていない箇所でも浸水が起こる可能性があります。

- | 凡 例 | |
|-----|----------------------|
| | 指定緊急避難場所 |
| | 指定避難所 |
| | 福祉避難所 |
| | 津波避難ビル |
| | AED設置施設 |
| | 国 道 |
| | 道 道 |
| | 急傾斜地の崩壊 (土砂災害警戒区域) |
| | 急傾斜地の崩壊 (土砂災害特別警戒区域) |
| | 土石流 (土砂災害警戒区域) |
| | 土石流 (土砂災害特別警戒区域) |
| | 地すべり等危険箇所 |

- | 凡 例 | |
|----------------------|-----------|
| ●洪水浸水予測範囲 | |
| 最大浸水深 (m) | |
| | 10m ~ 20m |
| | 5m ~ 10m |
| | 3m ~ 5m |
| | 0.5m ~ 3m |
| | ~ 0.5m |
| ※1000年に一回程度 (想定最大規模) | |

初山別村自然交流センター



ふじみへき地保育所

初山別村高齢者生活福祉センター



北るもい漁協初山別支所

初山別小学校グラウンド

北留萌消防組合消防署初山別支署



初山別村役場

初山別小学校校舎



初山別小学校屋内体育館



初山別中学校グラウンド

初山別中学校校舎



初山別中学校屋内体育館

洪水・土砂災害 ハザードマップ

初山別村[初山別・千代田]

測量法に基づく国土院院長承認(使用) R5JHs 207-GISMAP56364号

指定緊急避難場所

災害時の危険を回避するために一時的に避難する場所

指定避難所

災害時に自宅での生活が困難な方が一定期間の避難生活を行う施設

福祉避難所

指定避難所での生活が困難な要配慮者などを優先して受け入れる施設

津波避難ビル

津波から避難する時間が十分でない場合などに緊急的に避難する建物

凡 例

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 福祉避難所
- 津波避難ビル
- AED設置施設
- 国 道
- 道 道
- 急傾斜地の崩壊(土砂災害警戒区域)
- 急傾斜地の崩壊(土砂災害特別警戒区域)
- 土石流(土砂災害警戒区域)
- 土石流(土砂災害特別警戒区域)
- 地すべり等危険箇所

凡 例

- 洪水浸水予測範囲
- 最大浸水深(m)
- 10m ~ 20m
- 5m ~ 10m
- 3m ~ 5m
- 0.5m ~ 3m
- ~ 0.5m
- ※1000年に一回程度(想定最大規模)

初山別川水系初山別川
前提となる降雨：初山別川流域に24時間総雨量554mm
茂初山別川水系茂初山別川
前提となる降雨：茂初山別川流域に1時間総雨量125mm
○洪水氾濫危険区域図は、河川断面など詳細な調査をしていない簡便な手法であるため、浸水範囲や浸水深などは概略で示していることから、表示以上の浸水深となったり浸水が予想されていない箇所でも浸水が起こる可能性があります。

南千代田会館



初山別村スポーツ公園

1:15,000

0 500 1000m



洪水・土砂災害
ハザードマップ

初山別村 [豊岬・明里]

測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R5JHs 207-GISMAP56364号



北明里地区会館



指定緊急避難場所

災害時の危険を回避するために一時的に避難する場所



指定避難所

災害時に自宅での生活が困難な方が一定期間の避難生活を行う施設



福祉避難所

指定避難所での生活が困難な要配慮者などを優先して受け入れる施設



津波避難ビル

津波から避難する時間が十分でない場合などに緊急的に避難する建物

凡 例

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 福祉避難所
- 津波避難ビル
- AED設置施設
- 国道
- 県道
- 急傾斜地の崩壊 (土砂災害警戒区域)
- 急傾斜地の崩壊 (土砂災害特別警戒区域)
- 土石流 (土砂災害警戒区域)
- 土石流 (土砂災害特別警戒区域)
- 地すべり等危険箇所

凡 例

- 洪水浸水予測範囲
- 最大浸水深 (m)
- 10m ~ 20m
- 5m ~ 10m
- 3m ~ 5m
- 0.5m ~ 3m
- ~ 0.5m
- ※1000年に一回程度 (想定最大規模)

風連別川水系風連別川
前提となる降雨：風連別川流域に2時間総雨量143mm
風連別川水系北風連別川
前提となる降雨：北風連別川流域における最大の1時間降雨量90mm
風連別川水系小沢川
前提となる降雨：小沢川流域における最大の1時間降雨量110mm
○洪水氾濫危険区域図は、河川断面など詳細な調査をしていない簡便な手法であるため、浸水範囲や浸水深などは概略で示していることから、表示以上の浸水深となったり浸水が予想されていない箇所でも浸水が起る可能性があります。

ふれあいの里豊岬館



ふれあいの里豊岬館駐車場

初山別豊岬7

初山別豊岬5

初山別豊岬4

風連別川

初山別豊岬6

初山別豊岬8

初山別豊岬9

北明里2の沢川

北明里の沢川

日本海

旧豊岬小学校
屋内体育館

旧豊岬小学校校舎



旧豊岬小学校グラウンド

初山別豊岬2

北るもい漁協
初山別支所豊岬荷捌所

初山別豊岬1

岬センター・
Cosmic-Inn



岬センター・Cosmic-Inn・
みさき台公園内駐車場

初山別豊岬3

初山別南明里

オロロン農協
初山別支所

初山別学園



南明里地区会館



南明里の沢川

明里の沢川

風連別川

1:15,000

0 500 1000m



旧明里生活改善センター



オタコシベツ川水系オタコシベツ川
前提となる降雨：オタコシベツ川流域に2時間総雨量 147mm
オタコシベツ川水系共成第四の沢川
前提となる降雨：共成第四の沢川流域における最大の1時間降雨量 100mm
○洪水氾濫危険区域は、河川断面など詳細な調査をしていない簡便な手法
であるため、浸水範囲や浸水深などは概略で示していることから、表示以上の
浸水深となったり浸水が予想されていない箇所でも浸水が起こる可能性が
あります。



洪水・土砂災害
ハザードマップ

初山別村 [共成]

測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R5JHs 207-GISMAP56364号

指定緊急避難場所

災害時の危険を回避するために一時的に
避難する場所

指定避難所

災害時に自宅での生活が困難な方が一定
期間の避難生活を行う施設

福祉避難所

指定避難所での生活が困難な要配慮者な
どを優先して受け入れる施設

津波避難ビル

津波から避難する時間が十分でない場合
などに緊急的に避難する建物

4943



日本海

凡 例

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 福祉避難所
- 津波避難ビル
- AED設置施設
- 国道
- 道道
- 急傾斜地の崩壊
(土砂災害警戒区域)
- 急傾斜地の崩壊
(土砂災害特別警戒区域)
- 土石流
(土砂災害警戒区域)
- 土石流
(土砂災害特別警戒区域)
- 地すべり等危険箇所

4942

凡 例

- 洪水浸水予測範囲
- 最大浸水深 (m)
- 10m ~ 20m
- 5m ~ 10m
- 3m ~ 5m
- 0.5m ~ 3m
- ~ 0.5m

※1000年に一回程度
(想定最大規模)

4941

福祉の家共成館



1:12,500

0 250 500m

562

563

564

565

566

風水害・土砂災害

風水害・土砂災害